

地方会議（岩手県葛巻町）

1. 日時、場所

平成24年5月14日（月） 13:30～15:30
葛巻町総合センター 大集会室

2. 参加者

地元の若手・女性 of 中小企業経営者等 50名

3. 参加者の意見

（1）出された意見数（課題別）

| | |
|-----------------------|----|
| 全体意見数 | 43 |
| 資金調達 | 0 |
| 経営指導・経営支援 | 8 |
| 技術力・人材（技能承継等） | 10 |
| 取引関係（下請取引・流通構造等） | 0 |
| 販路開拓（海外展開等） | 2 |
| 若手・青年層の活力発揮 | 9 |
| 女性層の活力発揮 | 0 |
| 「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等） | 3 |
| その他 | 11 |

（2）主な意見

【経営指導・経営支援】

- ・ 中小企業が経営指導を受ける先は、金融機関が多い。金融機関は人件費や研修費を削れという指導になりがち。売上を伸ばすとか別の部分で経営を強化するような指導への意味づけやインセンティブがあるとよいのではないか。
- ・ 助成を受けるための書類の簡素化は強く賛成。

【技術力・人材（技能承継等）】

- ・ 中小・小規模企業にとって人材リスクは大きく、即戦力が欲しい。基本となる社会人のスキルを町全体で学ばせるような、共同研修のようなものがあるとよい。
- ・ 雇用してからの人材育成の助成の期間を長くしてほしい。

【販路開拓（海外展開等）】

- ・ 販路開拓について、どこにどう売るのがのノウハウの支援を求める。

【若手・青年層の活力発揮】

- ・ この町から出て行った若者に共通するのは、ここでは学べない技術を学ぶため。早い段階から10年・20年後の町の将来と一緒に考え、町外に出て学んできた若者がその技術を持って戻ってきてくれる場所を確保しておくことが重要。
- ・ 若手が自分で起業できるような環境、例えば葛巻の資源を活かした会社が興せるような経営塾のような取り組みが必要。
- ・ 若手後継者のための研修の場が必要。

【「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）】

- ・ ただモノを売るだけではなく、サービスに力を入れて販売してきたが、大型店の出店や通信・ネット販売でお客が減っている。個店の努力では限界がある。
- ・ 商工会がまとめ役となり、土日に市を開いたりイベントをやったり、地域が一つになって行動することが大事。

【その他】

- ・ 高齢者が安心して住めるよう、コンパクトで小さな町を目指すべき。